

7 | リセットスイッチ仕様

リセットスイッチは、押下時間で下記の動作を行います。

- 押下 1 秒～4 秒まで : 通信エラー表示（表示ランプ「赤」点灯）を消灯させます。
- 押下 5 秒～9 秒まで : 本機のプログラムを再起動（リセット）します。
- 押下 10 秒以上 : 本機の設定データのクリア及び IP アドレスをデフォルトに戻します。

8 | 仕様

項目	内 容	
電源 (交流電源又は直流電源)	交流電源（リモコントラns）	AC24V 三菱電機株式会社製リモコントラns BRT-10B (100V) / BRT-20B (200V)
	直流電源	DC24V±10% 5.0W 以上 絶縁型
外形寸法 / 質量	200 (W) ×96 (D) ×63 (H) mm / 0.53Kg	
使用環境	盤内用（水、水蒸気、熱気、直射日光などのあたらないところ） 温度 0～40°C 湿度 15～85%RH（結露しないこと）	
接続端子	電源端子・接地端子	端子台（M4）
	LAN1、LAN2	100BASE-TX RJ-45×2 ポート
	M485 端子	端子台（M4）
通信処理	LAN1	最大 80 パケット / 1 秒
	M485 (2 線)	SPEED : 38.4Kbps DATA : 8bit パリティ : なし
接続台数	MS2003（エリアコントローラ）：5 台まで	

【デフォルト設定】

項目	設定内容
LAN1 IP アドレス / サブネットマスク	192.168.1.254 / 255.255.255.0
LAN2 IP アドレス / サブネットマスク	192.168.254.31 / 255.255.255.0

9 | 保証とアフターサービス

〈無償修理規定〉

1. 保証期間内に故障して、無償修理をご依頼の場合は、お買上げの販売店にご相談ください。
2. 無償保証期間及び範囲
 - 据付けた当日を含めた1年間としますが無償にて支給、修理するのは、故障した部品または当社が交換を認めたユニットに限ります。ただし、3項に記載する使用方法による損傷や故障については、保証期間内であっても支給、修理は有償となります。
 - 無償保証期間経過後の修理につきましては、お買上げの販売店にご相談ください。
 - 本機の修理用性能部品の最低保有期間は製造打切り後6年です。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
 - 修理などアフターサービスについてご不明の場合は、お買上げの販売店にご相談ください。
3. 保証期間内でも次の場合には有償修理になります。
 - (1) 仕様範囲外で使用したことによる事故、損傷や故障の場合
 - (2) 改造した場合
 - (3) 操作方法、調整、定期点検が不備なことによる事故、損傷、故障の場合
 - (4) 据付け場所不備による事故、損傷や故障の場合
 - ・化学薬品及び強電界等の特殊環境条件
 - ・結露、塩害等
 - (5) 据付け工事に不都合がある場合
 - ・据付け工事中取扱い不良のための事故、損傷や故障の場合
 - (6) 火災、地震、風水害、落雷その他天災地変、公害や異常電圧による事故、損傷や故障の場合
 - (7) 本機事故に起因した営業保証等の2次保証はいたしません。
 - (8) その他、据付け、操作、調整、保守、取扱上常識となっている内容を逸脱した使用での事故、損傷や故障の場合は保証できません。
4. 本製品は日本国内専用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.
5. この保証内容は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。したがってこの保証内容によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

異常時の処置



煙が出たり、変な臭いがしたり、破損したなど異常を感じた場合は、すぐに電源を切る。
感電、火災の原因となります。
煙が出なくなるのを確認して、お買上げの販売店にご相談ください。

この説明書は、
再生紙を使用
しています。

取扱い・修理のご相談は、まず
お買上げの販売店・施工者・設備業者へ

三菱電機株式会社
三菱電機照明株式会社

ご相談窓口 照明技術相談センター
フリーダイヤル 0120-348-027 (無料)
受付時間 9時～17時 (土・日・祝日は除く)
〒247-0056 神奈川県鎌倉市大船 2-14-40
FAX (0467) 46-8861



三菱照明制御器
照明ゲートウェイ

形名 MS955

施工・取扱説明書

（施工者さま向け）

このたびは三菱照明制御器をお買上げいただきありがとうございました。

この説明書は設備用照明ゲートウェイ MS955 の据付け要領について記載しております。
よくお読みのうえ、正しく据付け工事を行なってください。

- 据付けの前に、この「安全のために必ず守ること」をよくお読みください。
- 誤った取り扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。
- お読みになったあとは、お使いになられる方がいつでも見れる所に必ず保管してください。
移設・修理の時は工事される方に、またはお使いになられる方が変わる場合は、新しくお使いになる方にお渡しください。
(盤に本機を据付ける場合は盤内に保管してください。)

1 | 安全のために必ず守ること

- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 表示と意味は次のようにになっています。



誤った取り扱いをしたときに、死亡や重症などの重大な結果に結び付く可能性が大きいもの。

据付けは、販売店または専門業者に依頼する。 お客様自身で据付け工事をされ不備があると、感電、火災等の原因になります。	電源線の接続は、必ずサークルプロテクタ等の遮断機より配線して下さい。 据付けに不備があると、感電、火災の原因になります。
改造・修理は絶対にしない。 改造したり、修理に不備があると、感電、火災等の原因になります。	お客様自身で移設はしない。 据付けに不備があると、感電、火災の原因になります。
お客様自身でカバーは開けない。 内部の基板等に触れると感電、火災等の原因になります。	煙が出たり、変な臭いがしたら、すぐに電源を切る。 感電、火災等の原因になります。
据付け工事は、この説明書に従い確実に行う。 据付けに不備があると、感電、火災の原因になります。	本機の隙間や穴に金属類を差し込まない。 感電、火災等の原因になります。



誤った取り扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

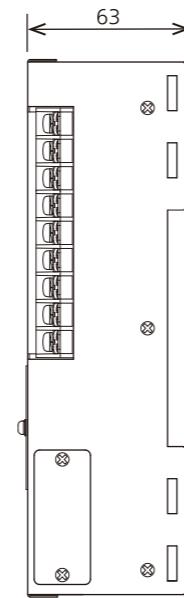
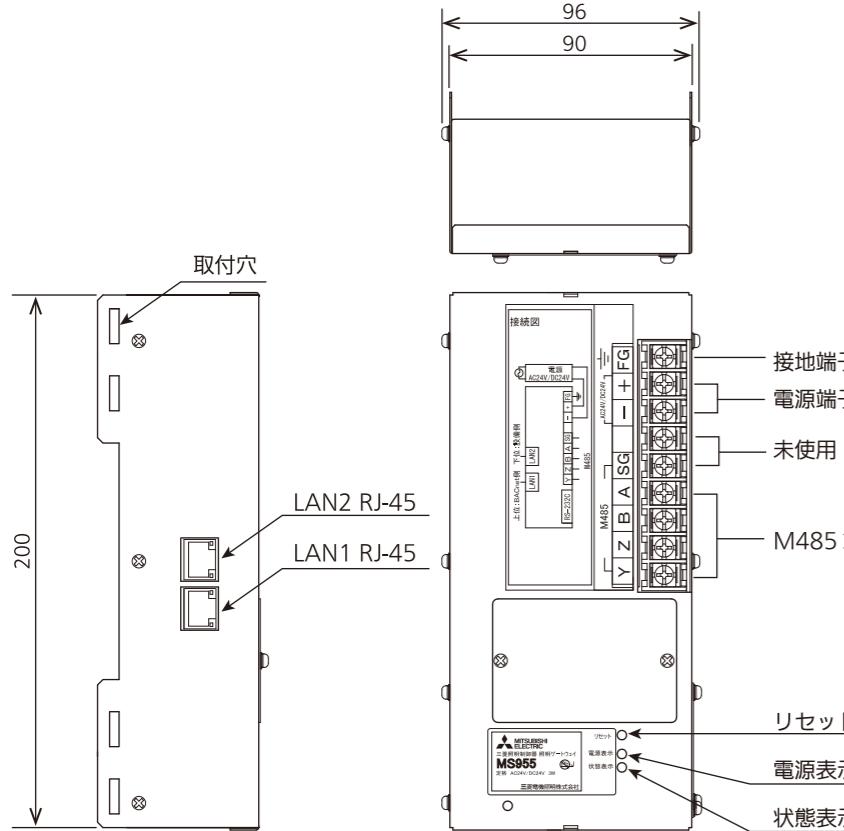
可燃性ガスの漏れる恐れのある場所に据付けない。 万ーガスが漏れて本機の周囲に留まると発火、爆発の原因になることがあります。	以下の場所には、据付けない。 ・付近の温度が 0°C 以下又は 40°C 以上の場所 ・相対湿度が 15% 以下、又は 85% 以上の場所 ・日光の当たる場所 変形、故障の原因になることがあります。
特殊環境には、使用しない。 油（機械油を含む）、蒸気、硫化ガス、ほこり、金属粉、導電性ダストなどの多い場所で使用しますと性能を著しく低下させたり、部品が破損したりする場合があります。	振動や衝撃が加わる場所、標高 1000m 以上の場所には据付けない。 誤動作、寿命低下につながることがあります。
酸性・アルカリ性の溶液、特殊なスプレー等頻繁に使用するところへ据付けない。 感電、故障の原因になることがあります。	配線の接続は確実に行う。 誤配線は故障の原因になります。
水がかかるようなところへは据付けない。 感電、故障の原因になることがあります。	配線は張力がかからないように配線工事を行う。 断線したり、発熱、火災の原因になることがあります。
本機を水洗いしない。 感電、故障の原因になることがあります。	配線は足等を引っ掛けない向きにする。 断線したり、発熱、火災の原因になることがあります。
本機の上にものを置かない。 感電、故障の原因になることがあります。	強い電界、磁界のある所やノイズ、サージの多い所、高圧ケーブル、動力ケーブルに近接する場所には据付けない。 誤動作、寿命低下につながることがあります。
お客様自分で廃棄しないでください。 廃棄時は専門業者に相談してください。	

2 部品確認

箱の中には、下記の部品が入っていますのでご確認ください。

- (1) 照明ゲートウェイ（本体）
- (2) 施工・取扱説明書（本書）

3 各部名称及び外形図



4 据付け方法

(1) 現地手配部品

据付けには下記のものが必要ですので現地にて手配してください。

手配部品	内 容	
電源線・接地線	本機に電源供給及び接地をします。 IV (600V ビニル絶縁電線) 1.25mm ²	
M485 通信線	本機とエリアコントローラ MS2003 の接続には、下記電線をご準備ください。 CPEV 線 φ0.9, 1.2mm×1P	
LAN 通信線	本機と LAN 機器を接続する場合は、下記ケーブルをご準備ください。 電線の種類：カテゴリー5、カテゴリー5e	
電源 (交流電源又は直流電源)	交流電源 (リモコントラns) 直通電源	AC24V 三菱電機株式会社製 リモコントラns BRT-10B (100V) / BRT-20B (200V) DC24V ±10% 5.0W 以上 絶縁型 ※直通電源を使用する場合は、雷サージの耐力を確認の上、必要に応じて雷サージプロテクタをご使用ください。
サークットプロテクタ	推奨の三菱電機株式会社製『CP30-BA シリーズ』を使用してください。	
取付用金具	分電盤用ブレーカ取付板	
終端抵抗 (120Ω/0.5W)	本機が M485 通信線の両端に設置される場合には、M485 端子台の A-B 間に終端抵抗 120Ω/0.5W (推奨) を接続してください。 終端抵抗を接続しないと正常動作しません。	

(2) 本体の設置

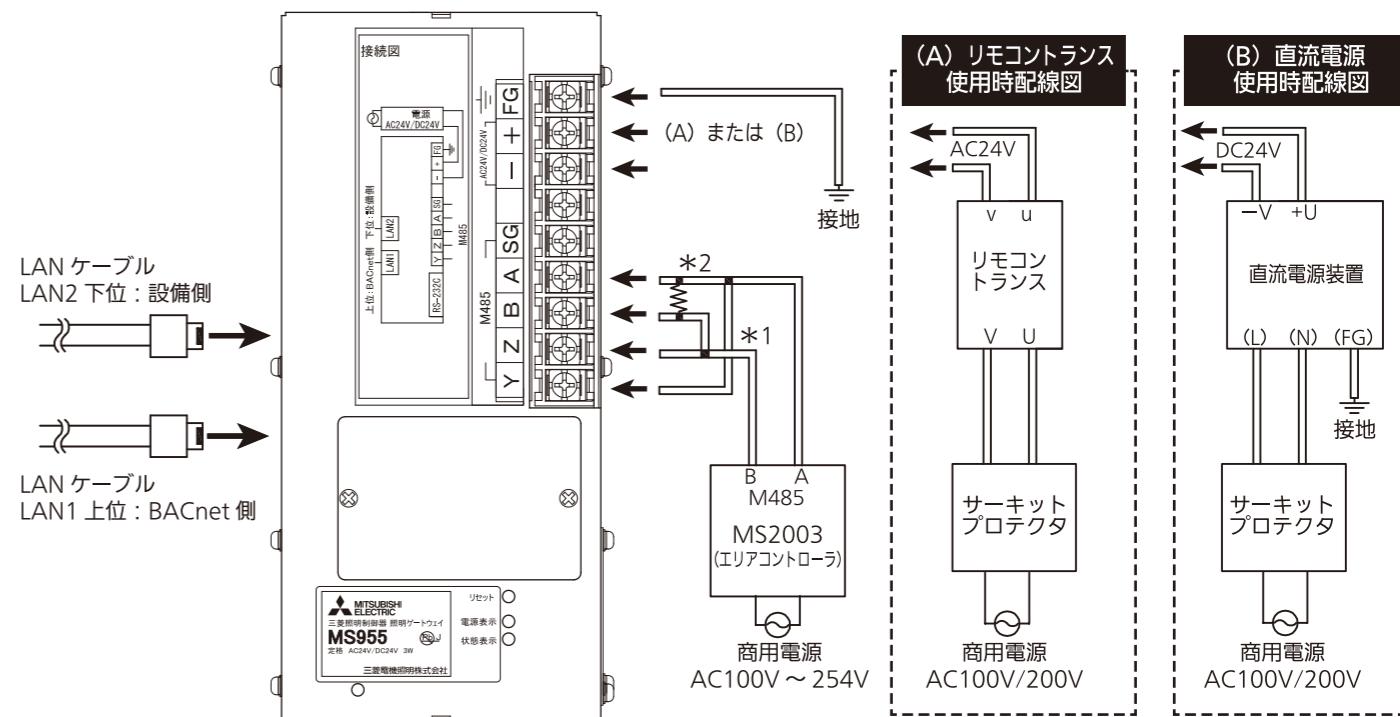
- ① 屋内の分電盤の中に設置してください。
- ② 安定した平らな場所に、分電盤用ブレーカ取付板を使用し、本機を設置してください。

! 注意

本機は水のかからないところに設置してください。また、本体の上に物を置かないでください。
感電、故障の原因になることがあります。

5 配線方法

- (1) 商用電源は、サークットプロテクタを介して下記の (A) リモコントラnsまたは (B) 直通電源どちらか使用ください。
 - ①(A) リモコントラns使用の場合は極性はありません。
 - ②(B) 直通電源使用の場合 DC24V 出力を、本機の電源端子台に極性を合わせて接続してください。
- (2) 接地端子は必ず、接地してください。
- (3) M485 端子の A、B を MS2003 の A、B 端子に極性を合わせて接続してください。また、A-Y間、B-Z間を電線等で必ず短絡して使用してください。
- (4) 本機がM485 通信線の両端に設置される場合は、A-B間に終端抵抗 120Ω/0.5W (推奨) を必ず接続してください。
終端抵抗を接続しないと正常動作しません。
- (5) LAN ケーブルは、LAN1 (上位 : BACnet 側), LAN2 (下位 : 設備側) に接続してください。



*1) A-Y間 / B-Z間を短絡する。

*2) 終端抵抗 120Ω/0.5W を接続する。

6 表示確認

(1) 電源表示ランプ「緑」は下記内容を示します。

電源表示ランプ「緑」点灯状態	状態
点灯	通電中
消灯	未通電 ※
スローフリッカー 2 秒 (2 秒点灯、2 秒消灯)	保守モード
スローフリッcker 1 秒 (1 秒点灯、1 秒消灯)	状態合わせ中
ファーストフリッcker 0.5 秒 (0.5 秒点灯、0.5 秒消灯)	設備設定中

(2) 状態表示ランプ「赤」は下記内容を示します。

状態表示ランプ「赤」点灯状態	状態
消灯	異常なし
点灯	通信エラーあり
ファーストフリッcker 0.5 秒 (0.5 秒点灯、0.5 秒消灯)	データ書き込み中 (データ書き込み中は電源を OFF しないでください。)

※ 電源表示「緑」が点灯しない場合、電源線の接続不良や電源線に AC24V/DC24V が印加されていないことが考えられます。